

スギウラ株式会社 027-361-5808	
群馬県民の日 来たる 10 月 28 日は群馬県民の日です。毎年、県民の日は公立学校が休みになり、県内各地で記念行事などが実施されております。ところでこの県民の日とは、そもそもどんな日なのでしょうか？ 群馬県民の日とは・・・ 群馬県民の日は、昭和 58 年に「第 38 回国民体育大会」「第 19 回全国身体障害者スポーツ大会」が開催され、県民意識が高まったことをきっかけに「郷土の歴史を知り、郷土についての理解と関心を深め、自治の意識を高めるとともに、より豊かな郷土を築き上げることを期する日」として昭和 60 年に制定されました。 10 月 28 日に決定した理由 候補として、①初めて「群馬県」の名称が使用された（明治 4 年）10 月 28 日、②その後の統廃合で群馬県がほぼ現在の形になった（明治 9 年）8 月 21 日、③秋季国体開会の日であった（昭和 58 年）10 月 15 日の 3 案でした。この中で、歴史的に由緒があり、記念行事が実施しやすい等の理由で 10 月 28 日が選ばれました。 なお、明治 4 年当時日本はまだ太陰暦を使用しており、旧暦明治 4 年 10 月 28 日は太陽暦では 1871 年 12 月 10 日に当たりますが、12 月 10 日は時期的に年の暮れで社会全体が忙しく、山間部では雪も降り始めることから、10 月 28 日が適当とされました。 「群馬県」誕生の歴史 現在の群馬県の「鶴舞う形」は、奈良時代の上野国の領域とほぼ一致しています。同時に、「群馬」という地名が初めて使用されたのも奈良時代でした。さかのぼることおよそ 1300 年、藤原京（694～710 年）の時代の文書によると、現在の群馬県の中に「車（くるま）評」（「評」は大宝律令によって「郡」となる）と呼ばれていた地域があったとされています。奈良時代に入るとすぐ、諸国の風土記編集の勅令により国・郡・郷名はその土地にあった漢字二文字で表すこととされ、この当時「上	
スギウラ株式会社	
〒370-0006 高崎市問屋町 2-2-8	
電話番号 代 表 027-361-5808 営業 1 課 027-361-5734 営業 2 課 027-361-5780	
Fax 027-361-1272	
当社 Web サイト www.kamisugiura.co.jp	
お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。	
お問合せ メールアドレス sg-arai-yoshio@kamisugiura.co.jp	

ニュースレターQ	
スギウラ株式会社 027-361-5808	
2010 年 10 月 1 日 発行 第 40 号	
特 集	金・銀・パール
・ 金、銀、パール	10 月になりました。今年の夏は記録的な猛暑でしたので、秋の訪れを心待ちにしていた方も多かったかと思われます。すっかり日も短くなり、朝晩も随分涼しくなりました。昼夜の寒暖差が大きいので、体調管理には気をつけたいものです。
・ 神無月	また夏の暑さが厳しく、秋にしっかり冷えると紅葉が綺麗になるそうです。秋にはそんな楽しみもあるかと思
・ ウェットティッシュ	います。
・ 群馬県民の日	そして今月の話題は、そんな季節を一気に飛ばしてクリスマス、はたまたその先のバレンタインデーに使えるような金・銀・パール光沢紙のお話です。
	しかし一口に金銀光沢紙といっても様々な種類がありますので、製造方法別に分類したいと思います。
	① アルミ貼合紙
	作り方としては最も単純で、その名の通りベースとなる原紙にアルミ箔を貼ります。その上にインキ着肉を良くするコート剤を塗布します。
	これで完成ですが、アルミ箔の厚さは約 7μ もしくは 10μ。家庭用アルミ箔は約 15μ なので半分くらいの厚さ、ということになります。また家庭用アルミ箔をご覧になれば分かります。表裏でかなり光沢や風合いが違います。どちらを紙の表面に持ってくるかで、グロス調・マット調に作り分けられます。
	この紙は古紙回収に出しても、アルミが多く残るので再生紙には出来ません。
	② アルミ蒸着ペットフィルム貼合紙
	こちらは原紙に直接アルミを貼るのではなく、主にペットボトルの原料
	としておなじみの PET（ポリエチレンテレフタレート）を 12μ もしくは 25μ に引き伸ばしたものにアルミを蒸着（※）させ、それを原紙に貼り付けます。PET は折れ・割れに強いので、丈夫な紙が出来上がります。ほかに①との違いは、PET は熱や水分で伸び縮みしないので、原紙が引張られて丸まらないよう、カール防止剤を塗布します。
	アルミの使用量は①の 1/100 くらいですが、PET が残るのでこれも再生紙には向きません。
	③ パール塗工紙
	原紙に、雲母と溶剤から作られたパールコート（三菱製紙の A 2 コートではなく）を 2 層盛って作ります。こちらはパール光沢なので、①②とは大分光沢・雰囲気が異なります。再生紙への加工は問題ありません。
	④ アルミペースト塗工紙
	作り方は③と同じですが、塗るものが違います。パールコートではなく、アルミ粉末と溶剤を混ぜたものを原紙に塗ります。マット調のものしかできないという特徴もあります。
	高級衣料品などで、タグが光沢を持っているのを見たことがあるかもしれません、それがこれです。アルミ使用量が①の 1/10 くらいなので、金属探知機に引っかかりません。そういった商品の輸出入には、これを使う必要があるでしょう。
	※ 蒸着
	真空にした容器の中で、蒸着材料を気化もしくは昇華して、離れた位置にある基材の表面に付着させ、薄膜を形成すること。

⑤ ホログラムフィルム貼合紙

カードゲームのレア(稀少)カードや高級化粧品等の箱、その他高級感を出すために使われる、虹色の反射光を持つ紙です。作り方は②とほぼ一緒ですが、アルミ箔に微細な傷を付けたホログラムフィルムを用いるため、光が乱反射して虹色に輝きます。また加工に用いるローラーのつなぎ目により、シム（線）が入ってしまう欠点もあります。

⑥ 転写蒸着(トランスター)加工紙

これも作り方は②とほぼ同じですが、フィルム部分が剥がせます。そのおかげで再生加工は可能になりましたが、罫線割れがおき易いという欠点もあるので、箱などには使えません。

以上が主な分類ですが、全ての共通点としては、アルミ光沢をベースにしているものが多いため、金色をはじめ色が付いているものは、アルミの地にグラビア印刷で色をつける点です。

ところで平滑の光沢紙というのは、日本以外では珍しいそうです。これはもともと特殊紙の発祥地である欧米では、エンボス（凹凸）を付けるのがそのルーツであったため、そのままの流れで金銀紙にもエンボスが付きました。対して日本では、顧客のニーズに合わせて作ったため、オリジナルの平滑金銀紙が作られるようになったということです。

印刷物でもパッケージでも抜群の存在感を示す金・銀・パール加工紙。上手く使って付加価値のある商品を作りたいですね。

- それぞれの製品例
- ① コンパッソA、メタドレス、キングゴールド、キングシルバー
- ② コンパッソF、ミラルック、ブリリアン
- ③ コンパッソP、パルルック、パルミナ、キングパール
- ④ コンパッソL、メタルック、アルミナ、キングキレラ
- ⑤ コンパッソH
- ⑥ コンパッソT、ペットメタル 等

その他、弊社営業までお問い合わせ下さい。

神無月

- 10月の異名は表題のとおり、神無月と呼称します。これは全国の八百万の神々が出雲（島根県）に集まるため、その他の地域は神様が居なくなってしまうから、というのが一般によく言われる語源です。そのため当の島根県では、10月は神在月と呼ぶそうです。しかしどうもこの説は、出雲大社自身が中世以降広めたもののようで、もともとは
 - 醸成月（かみなんづき）
新穀で新酒を醸(かも)す。
 - 神嘗月（かんなめづき）
新嘗(にいなめ)の準備をする。

営業1課・今月の商品紹介

☆ カレンダー

まだ間に合います！宣伝に、お世話になっている方へのお礼に、オリジナル品を作ってみませんか？

ウエットティシュ

ウエットティシュは、難水溶性のティシュペーパー（不織布）にアルコールないし、次亜塩素酸ナトリウムなどの水溶液を含ませたものです。主に衛生用の日用品で、人体や器物の表面をぬぐうことで汚れを取り除くものですが、場合によっては雑菌を殺菌する効果が期待されています。

概 要

ウエットティシュは、ティシュペーパーの簡便さと、濡れおしぼりの清涼感を併せ持つもので、日本では戸外で洗顔の代用としたり、乳幼児のおむつを交換する際に身体を清潔にするために利用されています。主に身体に対して使用するものと、便器の便座を除菌したり拭き掃除に使うなど人体以外に対して使うものとがあります。ただし后者は、本来ウエットティシュの範疇には含まれていません。

日本衛生材料工業連合会の定義によれば、レーヨンやポリエステルの不織布に自主基準で定めるところの成分液を含ませたものとされ、手や皮膚を清潔にするものとされています。このため、前出の掃除用の製品（一種の使い捨てとなる雑巾）はその定義から外れます。含ませている成分液は水を基材として防腐剤（いわゆる殺菌成分）や皮膚を保護する湿潤・保湿剤、更にぬぐった際に皮脂と汚れを取り除く洗浄剤が含まれます。このほか、製品によっては清涼感を得るためのメントールなど清涼剤を用いたり、洗浄剤に工夫があったりといった独自性が見られ、洗顔料のように化粧を落すなど目的別に工夫の見られる製品もあるようです。

一方、殺菌に特化した製品も見られますが、本来ウエットティシュそのものには殺菌と呼べるほどの力は無く、もっぱら製品として腐敗することを防ぐ程度の濃度でしかないというのが連合会の説明です。アルコールを含む製品では、ぬぐった際にアルコールの蒸発に伴う清涼感があるが、アルコール分は皮脂を取り除く洗浄剤であり、注射の際の殺菌目的のような純度の高いエタノールが使われているわけではありません。専ら化粧品に準拠して、皮膚に触れてもトラブルを起こさないような成分に限定されています。

類似する製品

使い捨て紙おしぼりは、ウエットティシュとかなり近い製品です。ただし食事の前に手を清潔にする（食中毒を予防する）という観点から、おしぼりの清潔さを維持する防腐剤として次亜塩素酸ナトリウムなどの殺菌剤を含んでいます。

ウエットタオルはウエットティシュを大型化したもので、手や顔などのほか、身体をぬぐうために利用されています。疾病など入浴が制限される場合などに利用されるほか、戸外での汗をかいた際に身体をぬぐうための製品も見られ、前者では介護に際して入浴が難しい被介護者が身体を清潔にする場合に利用し、後者では、清涼感に特化した製品が似られます。

ウエットティシュの中には、ペットなど動物向けに特化した製品が見られます。これらでは、消臭成分に重点が置かれているほか、毛繕いなどで、まだ乾ききっていない成分液を舐めてしまっても問題ないものを使用している製品があります。

歴 史

ウエットティシュは、赤ちゃんのおしりふきとして1970年代初頭にアメリカで誕生しました。日本では1973年にボトルタイプのウエットティシュとして発売。それは不織布に薬品を含ませ、筒型のプラスチック容器に入れるという、現在一般的となっている製品とほぼ同じ形態のものでした。しかし70枚入りで800円前後と、当時としては高額だったこともあり、市場には受け入れられず、3年後の1976年には販売中止となってしまいました。しかし、1978年に育児用品メーカーから、衛生面に配慮した筒型容器のウエットティシュが販売され大人気となり、ウエットティシュの市場は大きく成長しました。その後、ポケットタイプのものが導入され、現在ではボトルタイプや、ボックスタイプのものが主流になっています。